

## 京阪電車

渡辺 加奈

(2019 年度入学 鈴木ゼミ 3 期生)

京都内を移動する際には JR、地下鉄、京阪、市バスなど数多くの交通手段が存在する。今回その中でも、「京阪電車」を取り上げる。私は幼少期から祖父母宅へ訪れる時によく利用し、大学生になってからも通学の大部分を京阪電車で過ごしているからだ。京阪の歴史、魅力を探っていく。本稿では、私が普段利用する京阪本線・特急列車について触れる。ホームページによると、京阪電車は京阪本線・鴨東線、中之島線、交野線、宇治線、京津線、石山坂本線、鋼索線からなる総営業距離約 91.1km の鉄道ネットワークを構築し、大阪・京都・滋賀を結ぶ地域の大動脈として 1 日平均約 80 万人に利用されているとのことだ。



### 沿革

京阪電車を運営する京阪電気鉄道株式会社は、日本最初の銀行の第一国立銀行を設立し「日本資本主義の父」と呼ばれ、2024 年に新 1 万円紙幣の顔となる渋沢栄一を創立委員長として 1906（明治 39）年 11 月 19 日に創立された。1867（慶應 3）年、パリ万博に随行した渋沢は欧米の文化に触れ、初めて鉄道に乗った。日本社会も鉄道などの交通機関を持ち、近代化を進めないといけないと考え、帰国後、国内の鉄道建設等に取り組んだ。渋沢は日本最初の民営鉄道の日本鉄道をはじめ、主要鉄道だけでも 22 社の開業に関わった。その中でも、京阪電気鉄道は関西の鉄道で渋沢が最初に関わったものであった。



そして、1910（明治 43）年 4 月 15 日に大阪・天満橋駅—京都・五条駅間を開通し運輸開始した。1913（大正 2）年には宇治線（中書島駅—宇治駅）をその 2 年後には五

条駅—三条駅間を開通し、範囲を広げていった。1963（昭和 38）年には京阪本線を淀屋橋駅（地下線）まで延長、鴨東線（三条駅—出町柳駅）を開通し、京阪本線・鴨東線は現在に至る。

## 魅力

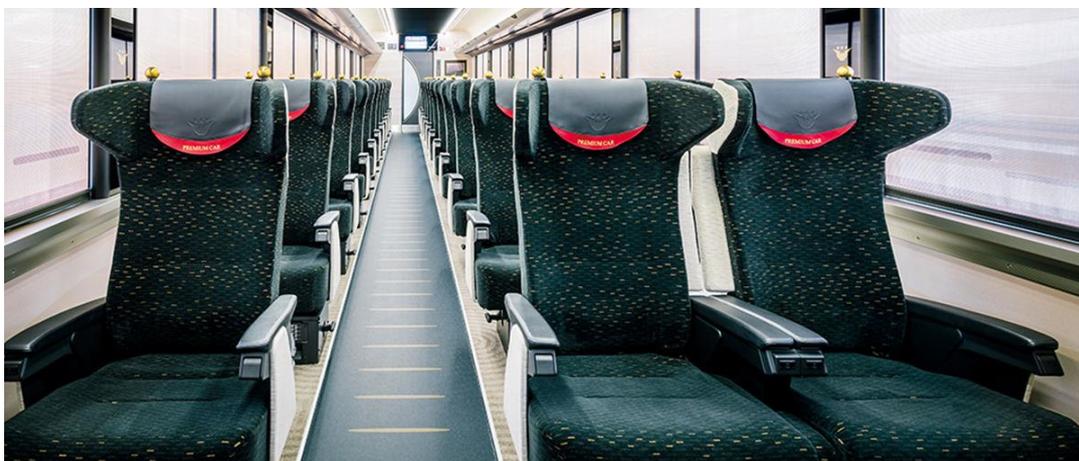
私が約 20 年利用して感じた魅力や調べて気づいた素晴らしいところを述べていく。

初めにお得に利用できる点だ。京阪電車の特急は追加料金なし（プレミアムカーは除く）で利用することができる。例えば、淀屋橋駅—祇園四条駅間を普通料金と同じ 420 円で特急列車を利用できる。京橋駅—七条駅間をノンストップで走る快速特急洛楽も同様に追加料金なしで利用できる。特急列車の場合、JR などのように指定席が多いが、自由席で利用できるため好きな席に座ることができる。新幹線のように風景を楽しみながら移動することも可能だ。座席の向きを自由に変えることもできるので、グループでも有意義な時間を過ごすことができる。



また、特急系車両の 8000 系と 3000 系の車内では無料 Wi-Fi サービス「KEIHAN FREE Wi-Fi」を利用できる。接続時間は 90 分であるため始点終点の淀屋橋駅—出町柳駅間で最大約 1 時間かかるが、再接続なしに利用できる。そのため、この長い移動時間にパソコンで課題をしたり仕事ができるので時間を有効に使うことができる。

次に、プレミアムカーを紹介する。淀屋橋駅—出町柳駅間を走る、特急系車両の 8000 系と 3000 系の 6 両目に設置された特別車両のことだ。金色の扉が乗客を迎え入れる。内装は漆黒色とやわらかな生成り色を基調に落ち着きを醸し出し、金色をアクセントカラーとして、格調の高さと洗練された美しさを表現する。



快適に過ごせるように、座席数を40席に抑え、座席を2+1の3列に前後の間隔も最大限に確保している。他車両と同様に座席の向きを変えられることができる（ホームページによると、プレミアムカーは新型コロナウイルス感染拡大防止のため座席を回転させて対座での使用の自粛を要請している）。そして、プレミアムカーにのみリクライニングシート、ドリンクホルダーとテーブル、コンセント装備などがされており、快適性や利便性も備えた車両となっている。

プレミアムカーは全席指定で、乗車には乗車券と別途でプレミアムカー券（400～500円）が必要となる。予約専用サイト（乗車14日前の10時より受付）、特急停車駅のホームに設置しているキャッシュレス券売機または駅窓口で購入できる。値段は少しかかるが、移動に快適性を求めている方には適しているだろう。

最後に、安心安全な環境を提供してくれる点をいくつか紹介する。1つ目は、淀屋橋駅一出町柳駅間で平日朝（6時～9時半頃）の特急列車の1両目に女性専用車両があるところだ。通学時間がラッシュの時間に重なるとサラリーマンが多く窮屈に感じる。京阪利用時間が約1時間のため、つい寝てしまうこともあるが女性専用車両なら安心度が格段に異なってくる。大阪メトロ御堂筋線にも朝の時間帯に女性専用車両がある。男性が乗って行っても係員や車掌が注意しているところを見たことがないのだが、京阪は特急走行中に車掌が見回っているため、男性がいれば移動を促してくれるのでより安心して利用できる。

2つ目は、安全のための取り組みだ。1967（昭和42）年に関西民鉄で初のATS（自動列車停止装置）を導入した。現在では、さらなる安全性向上のために京阪線において、多情報連続式ATSへの全面更新に取り組んでいる。このほかに、ホームからの転落やホームと車両の間への落下への対策や駅や高架橋の耐震補強など安全設備の充実を図っている。

京阪電車は、経営理念の「人の暮らしに夢と希望と信頼のネットワークを築いて、快適な生活環境を創造し、社会に貢献します」や基本理念の「お客さまの安心のために、私たちは安全をさらに確固たるものにし、強さとやさしさ、進取の精神を持って、選ばれる鉄道を実現します」にあるように快適で安全な移動を提供してくれる場所なのだと感じた。

<参考>

[事業紹介 | 企業情報 | 京阪電気鉄道株式会社 \(keihan.co.jp\)](https://www.keihan.co.jp/)

[沿革 | 企業情報 | 京阪ホールディングス \(keihan-holdings.co.jp\)](https://www.keihan-holdings.co.jp/)

[「京阪電気鉄道の創立委員長」渋沢栄一 | 近代日本経済の父 渋沢栄一と京阪電車 | おすすめ! | 沿線おでかけ情報\(おけいはん.ねっと\) | 京阪電気鉄道株式会社 \(okeihan.net\)](https://www.okeihan.net/)

[京阪電車 <座席指定>特別車両 PREMIUM CAR | 京阪電気鉄道株式会社 \(keihan.co.jp\)](https://www.keihan.co.jp/)